

鞆の浦学園だより。



2023年(行机5年)2月21日

教育は、将来への展望、生きる意欲を育むもの!

~「自分を見つめ、自分を探し、自分をつくる」ことは未来をつくること~

2月も残すところ一週間、少しずつ日が長くなっています。

本年度やってきたことを振り返りながら、次年度も考えてやっていることを 少し紹介します。昨年4月、最初の職員会議では、学園で大切にしていきたい 次のことを確認しました。

- 教育は、将来への展望、生きる意欲を育むもの!
 - 1 授業になかなかついていけない児童生徒に、授業で一つでも「わかった」、 「できた」という経験を持たせる、そのことが自己肯定感を育む。
 - 2 悩み苦しんでいる児童生徒が、授業で一つでも「思いやり、優しさ」を 感じる協働の学びを経験させる、そのことが元気、やる気を育む。
 - 3 友達が失敗したり間違ったりしても、決して笑ったり、馬鹿にしたりし ない人間を育てる、そのことが安心して過ごせる社会・未来を創る。

2月、子ども達に年間3回実施するアンケート調査(3回目)を実施しました。 その結果をいくつかお伝えします。

- ○「学校での学びはよく分かる」91.9%
- ○「分からないことを分からないと言える」91.4%
- ○「学級は、安心して学べる場である」91.0%
- \bigcirc 「コミュニケーション能力が身に付いている」92.5%
- ○「夢や将来について考えたことがありますか」89.9%・・・

こうしたアンケート結果も踏まえて、現在、経営計画である「学校評価自己 評価表しを検討しています。この評価表には、学園が取り組む内容を示してお り、学園教育の羅針盤です。検討をしながら、次年度の取組も考えています。 ホームページにはこれまでの取組を掲載しており、是非、ご覧ください。

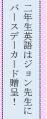
後期課程の中には、夢や目標がない子ども達もいます。ひょっとしたら社会 がよく見えてきたのか、自分に自信がないのか。「自分を見つめ、自分を探し、 自分をつくる」ことは未来をつくることにつながります。

どちらにしても、学校でも家庭・地域でも、安心して学べることはすべての 基盤です。失敗や挫折等も貴重な経験で、すべては自らの財産であり成長の源 (みなもと)です。互いに傷つけ、傷つけられ、そして許し、許される場所、 そういった場も貴重な居場所、学びの場になるのかもしれません。

授業参観、多数のご参加ありがとうございました!

15日に授業参観・学級懇談会がありました。「コロナ・インフル」の広がりを最小限 に食い止めつつ、3学期を過ごせております。学級懇談会では、新しい学年・学級委員 さんが決定しました。来年度どうぞよろしくお願いいたします。また、今年度の PTA 活動を推進してくださった本部役員・学年学級委員さん、大変お世話になりました!











1~3年生が伝統文化体験に挑戦しました!

「福山学校元気大賞」受賞!

読み聞かせボランティアの皆さん 長年の活動を評価!



本に親しむ子ども達に育って 欲しいと、18年間、「つむぎ会」 の皆さんが毎週月曜日に読み聞 かせ活動を続けてきました。 この度,「地域一丸」部門にて 教育長から表彰を受けました!

TOPICS!

鞆町内の広島銀行さんの 掲示板で「ともに新聞」 が掲示されています!お 立ち寄りの際に是非ご覧 ください!



